

【目指す学校像】

- 子どもにとって：『勉強がわかるから、楽しい学校』
- 保護者にとって：『信頼できるから、協力したい学校』
- 地域にとって：『活動が見えるから、応援したい学校』
- 教職員にとって：『子どもや仲間がいるから、働きたい学校』



《向洋っ子3あ運動+1（プラスワン）》

①自然なあいさつ ②きちんとあと片づけ ③最後まであきらめない ④安全安心・温かな心



学校へ行って学ぶ意味とは！？

2025年10月発表の文部科学省調査（令和6年度）によると、小・中学校の不登校児童生徒数は過去最多の約35.4万人（353,970人）で、12年連続で増加しています。

主な不登校の現状と特徴

総数: 353,970人(小学校 137,704人、中学校 216,266人)
 増加: 前年度から7,488人増加しており、特に近年急速に増加している
 割合: 小学校の約2.3%、中学校の約6.8%の児童生徒が不登校
 背景: 「生活リズムの不調、心因性の不調」「無気力、不安」が上位を占める



皆さんは、この記事（文部科学省の発表）を見て、どのように感じ考えたでしょうか。昭和世代の私にすれば、学校に行くのは当たり前で不登校っていたかな？という感覚なので少し調べてみました。

調査が始まったのは1966年度（昭和41年度）からで、不登校児童生徒数（当時の名称は「学校ぎらい」）は、合計16,716人でした。当時の内訳は、小学生: 4,430人、中学生: 12,286人です。ただし、当時は「年間50日以上」の欠席者を対象としていて、現在の「年間30日以上」とは違っていました。調査のきっかけとして、1960年代は高度成長期であり、不登校は「学校に馴染めない特殊なケース（学校ぎらい）」として捉えられていました。

不登校の児童生徒数が顕著に増えだしたのは、大きく分けて2つの時期があります。1つは、2013年度（11万9,617人）から始まっており、最新の2024年度調査まで12年連続で増加し続けています。10年前との比較: 小学生は約5.5倍、中学生は約2.2倍にまで膨れ上がっています。背景として、2016年の「教育機会確保法」の成立により、「無理に登校しなくても良い」「休養が必要」という考え方が社会や学校現場に浸透したことも、数字上の増加に影響していると分析されています。

もう1つは、2020年度からによる急増で、新型コロナウイルス流行後です。背景として、長期間の休校や分散登校により生活リズムが乱れたこと、学校行事の制限で登校の意欲が削がれたことなどが要因とされています。（以上、AIを使って調べてみました・・・）

そこで、「学校に行って学ぶ意味とは！？」の私なりの答えですが、端的に言えば「学校でないと学べないことがあるから」です。それは、学習（勉強）だけでなく、人間関係や集団生活、我慢することや煩わしいことなどに、どう対処すればいいかを学ぶことができるのが学校だからです。どんな世の中になってもAIだけでは学べないことがきっとたくさんあります。人はいろいろな体験・経験（特につらいことや苦しいこと、失敗や挫折）をしたほうが、人間性豊かで個性的な人になると思います。

先日、縦割りグループでの「長なわ8の字とび大会」がありました。うまく跳べたグループ（人）や、そうでなかったグループ（人）がいたと思いますが、どのグループ（人）も目がキラキラしていて一生懸命に跳ぶ（回す）姿はみんな素敵でした。これも、学校へ行って学ぶ意味の一例だと思います。

（ぜひ、動画で確認してください。）

書初め大会 1 / 8

みんなが集中して書く姿がとても素晴らしかったです。金賞の人も、そうでない人も12月に書いた時より、みんな上達していました。これからも書写の授業をがんばってほしいです。金賞受賞者です。

1年生		4年生	
2年生		5年生	
3年生		6年生	

地震の避難訓練 1 / 20

今回の避難訓練では、防災ヘルメットを被って避難しました。1年生はヘルメット着用在初めてでした。2年生以上の児童も、ほとんど使う経験がないので、使い方の確認のため、できるだけ早く被れるように練習しました。



なわとび・8の字とび 1 / 27

1月は「なわとび」もがんばりました。できなくても、何度も挑戦する心がとても素晴らしかったです。週1回の8の字とびもありましたが、上級生が下級生の背中を押してあげて、跳べるようになることがよくありました。おかげで、1年生が上手になりました。上級生の優しさや頼もしさが見えました。

百人一首大会 1 / 15

今年も百人一首大会がありました。自分が覚えた取り札をとれるように、真剣な表情で取り組んでいました。普通、静かに行うものですが、思わず「よっしゃあ！」と声をあげてしまう場面もありました。それだけ、百人一首へのモチベーションが高まっていたのでしょう。上の句だけで札を取る場面も多くあり、感心させられました。今後、国語の学習により興味をもって勉強することができればいいと思います。



8の字とびの動画が開きます

◇2月の行事予定◇

- 6日(金) クラブ
- 10日(火) ノーテレビ・ノーゲームデー
- 12日(木) 6年生中学校体験入学
漢コンリスト配付
- 19日(木) 6年生を送る会
学校関係者評価委員会
漢字コンテスト
- 20日(金) 民話上映会4・5年生
- 24日(火) バイキング給食
- 25日(水) 計コンリスト配付
JFA サッカー教室
- 27日(金) 久田見小学校オンライン交流委員会(最終)



◇3月の行事予定◇

- 2日(月) 年長さんを迎える会
- 3日(火) ふれあいタイム
- 4日(水) 計算コンテスト
- 6日(金) クラブ(最終)
- 10日(火) ノーテレビ・ノーゲームデー
- 16日(月) 第18回卒業証書授与式
- 23日(月) 校外児童会
- 24日(火) 修了式、離任式
※離任式には6年生登校
- 25日(水) 春休み <~4/6(月)>